

政策 目標	重点 課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
3. 活力みなぎる元気な街					
札幌の経済を支える企業・人の支援					
		P39	○ 中小企業金融対策資金貸付	経) 産業振興部	88,327,000
札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致					
		P40	◎ HFC国際戦略総合特区関連	経) 産業振興部	179,500
		P41	◎ 札幌コンテンツ特区関連	経) 産業振興部	44,300
		P42	◎ 札幌圏みらいづくり産業立地促進事業	経) 産業振興部	1,000
文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
		P34	創造都市さっぽろ推進事業	政) 政策企画部	27,400
		P43	○ さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	観) 観光コンベンション部	128,900
		P44	文化財施設整備	観) 文化部	105,000
		P45	○ 国際芸術展開催準備事業	観) 文化部	29,000
将来を見据えた魅力ある都市の整備					
		P35	白石区複合庁舎の整備	市) 地域振興部・保) 保健所 子) 子育て支援部・教) 中央図書館	68,530
		P36	北海道新幹線関連	市) 総合交通計画部・市) 都市計画部	26,000
		P37	路面電車延伸推進事業	市) 総合交通計画部・交) 高速電車部	495,000
		P38	苗穂駅周辺地区まちづくり関連	市) 都市計画部・建) 土木部	111,000
		P46	○ 総合的な駐輪対策の推進関連	建) 総務部・建) 土木部	493,571
		P47	民間再開発によるまちづくりへの支援事業	都) 市街地整備部	658,000
		P48	保全推進事業	都) 建築部	3,220,000

～活力みなぎる元気な街～

創造都市さっぽろ推進事業

政) 政策企画部

(単位:千円)

目的

「ユネスコ創造都市ネットワーク」加盟および地下歩行空間北2条広場デジタルサイネージ活用事業の実施により、創造都市さっぽろの取組を「見える化」し、起爆剤として推進

事業内容

- ・ユネスコ創造都市ネットワーク加盟支援 6,200千円
加盟申請に当たってのユネスコとの調整・資料作成
- ・創造都市アワード、ワークショップ実施 4,280千円
北2条広場の活性化策として、アワード、ワークショップを実施
- ・その他啓発など 3,020千円
- ・ユネスコ創造都市ネットワーク関連イベント開催 13,900千円
シンポジウムの実施
国際芸術展プレ企画と連動しプロジェクションマッピングを実施

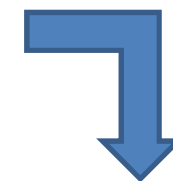
スケジュール

平成24年度中にユネスコ創造都市ネットワークへの加盟承認を目標としている。

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	14,400	35,000	27,400	27,400
(うち一般財源)	(14,400)	(35,000)	(27,400)	(27,400)
査定の考え方	【財政局概定】 シンポジウム等について、他部局の事業と連携して実施すること及び類似事例の実績から事業費等を精査(▲7,600) 【最終査定】 財政局概定のとおりに 特定財源なし			

プロジェクションマッピング例

(建物等の立体物へ映像を投影する表現手法)



白石区複合庁舎の整備

市) 地域振興部
子) 子育て支援部

保) 保健所
教) 中央図書館

(単位:千円)

目的

耐震性能等に課題のある白石区役所、白石区民センターの改築に合わせて、保健センター、区保育・子育て支援センター等を複合化し南郷通1丁目へ移転整備

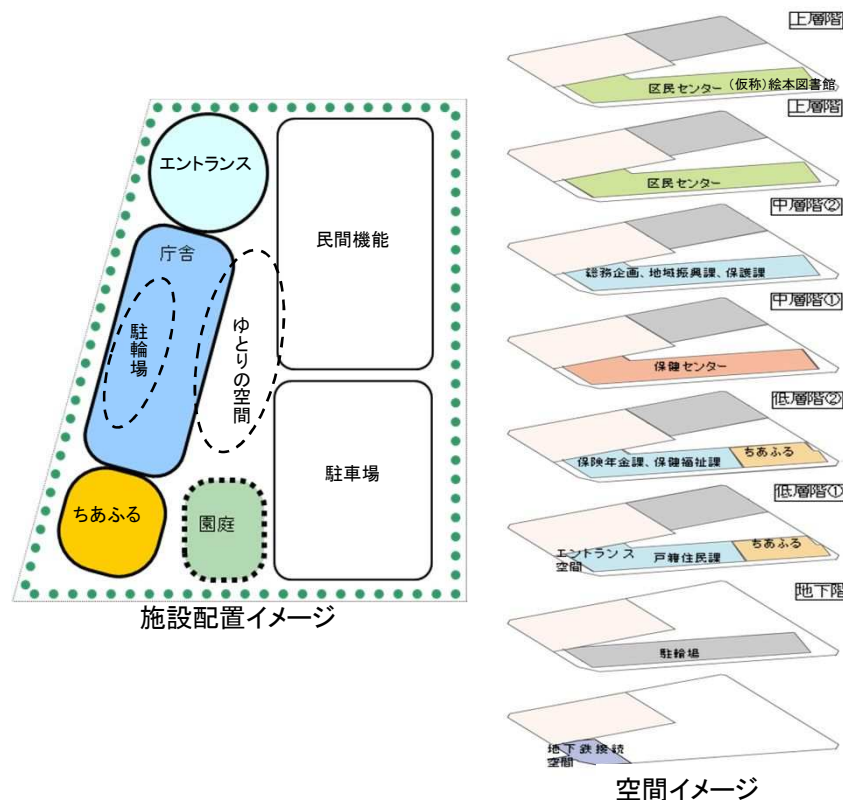
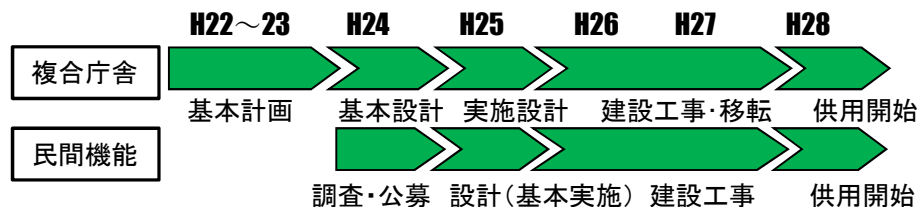
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	10,000	81,926	68,530	68,530
(うち一般財源)	(10,000)	(81,926)	(68,530)	(68,530)
査定の考え方	【財政局概定】 地質調査、事務費等について過去実績に基づき精査(▲11,923) 民間機能導入調査等について類似事例の実績に基づき精査(▲1,473) 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源なし

事業内容

複合庁舎の基本設計等により具体的な施設整備内容を確定するとともに、民間機能の導入にかかる調査及び事業者を公募、選定

- ・ 基本設計、地質調査、測量、区民検討会等 55,530千円
- ・ 民間機能導入調査、選定事務等 13,000千円

スケジュール



(単位:千円)

目的

北海道新幹線の札幌延伸による効果の最大化や道都の玄関口として相応しい札幌駅周辺の拠点形成を推進

	H23予算	H24予算			
		要求額	財政局概定額	最終査定額	
①	事業費	20,000	20,000	20,000	20,000
	(うち一般財源)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)
②	事業費	7,000	6,000	6,000	6,000
	(うち一般財源)	(7,000)	(6,000)	(6,000)	(6,000)
査定の考え方	【財政局概定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源 なし	

①北海道新幹線推進

開業効果の最大化や円滑な事業実施に向けた検討

- ・ 開業効果拡大に向けた施策検討 7,000千円
- ・ 広報・啓発 7,700千円
- ・ 関係機関調整等 5,300千円

②札幌駅交流拠点まちづくり推進

関係地権者等と拠点形成に向けた具体的な整備内容や手法等を協議・検討

- ・ 関係者の意向調査、課題整理等 5,340千円
- ・ 事務費等 660千円

スケジュール等

H23.12.26政府・与党確認事項

整備期間：H24～47年度（24年間）

最高速度：260km/h（青函共用走行区間は140km/h）

総工事費：16,700億円（負担割合 国2/3 北海道1/3）

その他：札幌－東京間の所要時間5時間1分

路面電車延伸推進事業

市) 総合交通計画部
交) 高速電車部

(単位:千円)

目的

「都市の活性化」「高齢社会への対応」「環境負荷の低減」のため、路面電車の延伸により、札幌のまちの賑わいや魅力的な空間を創出

事業内容

路面電車延伸に向けた設計、各種検討等

延伸検討調査等	28,000千円
トータルデザイン検討	21,000千円
協議会・市民への情報提供等	32,087千円
低床車両購入(1両)等	348,065千円
ループ化実施設計等	65,848千円

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	123,400	512,813	495,000	495,000
(うち一般財源)	(123,400)	(117,813)	(101,000)	(101,000)
査定の考え方	【財政局概定】 デザインの詳細検討等について他都市の実績等に基づき精査(▲17,813) 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源 国庫支出金 203,000 市債 191,000

※H25以降は新まちベース

ループ化想定事業費 (事務的経費を除く)	H23	H24	H25	H26	総計	
		114,050	485,363	239,000	2,123,850	2,962,263
(財源内訳)	国費		203,000	77,000	793,000	1,073,000
	市債		191,000	140,000	1,193,000	1,524,000
	一般財源	114,050	91,363	22,000	137,850	365,263

スケジュール



～活力みなぎる元気な街～

苗穂駅周辺地区まちづくり関連

市) 都市計画部
建) 土木部

(単位:千円)

目的

苗穂駅周辺地区において、駅の移転橋上化等により地域課題（南北分断、駅北口が無い等）を解消するとともに、交通結節機能強化による民間開発の誘導により「都心居住の場」「広域から集う場」を創造

事業内容

駅舎の移転橋上化のための各種調査を実施

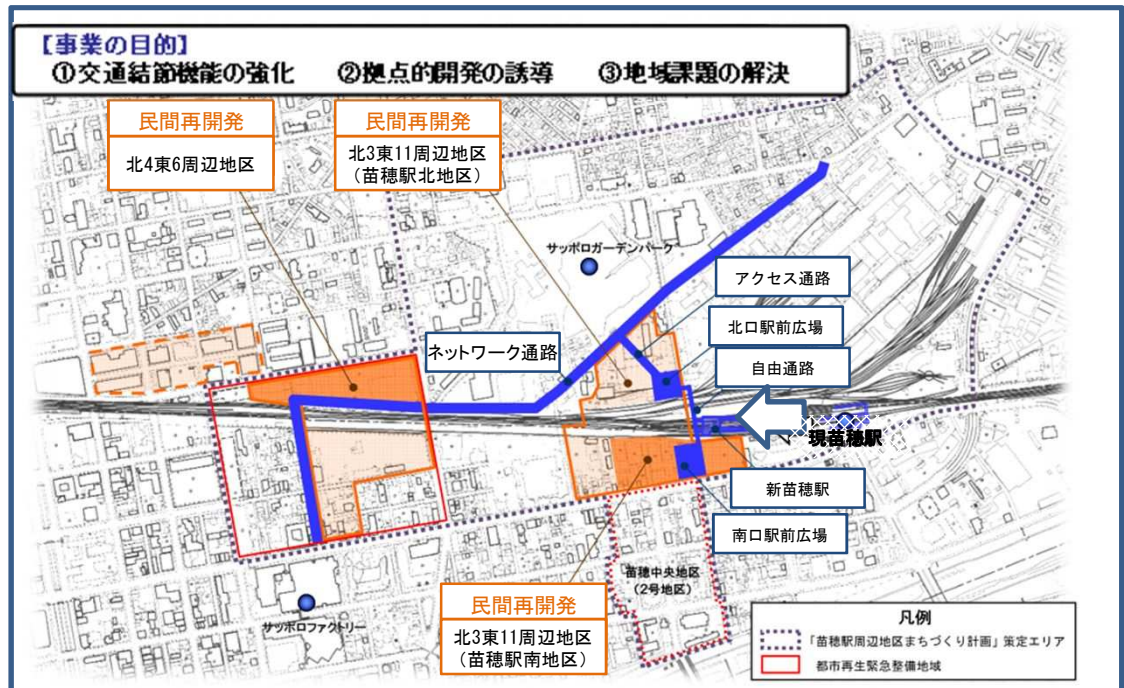
- ・ 駅舎調査測量・基本設計 36,200千円
- ・ 駅前広場・自由通路等調査測量・予備設計 68,000千円
- ・ ワークショップなど 6,800千円

想定総事業費	136億円
（うち札幌市負担）	57億円

スケジュール



	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	116,601	111,000	111,000
（うち一般財源）	(0)	(112,100)	(106,499)	(106,499)
査定の考え方	【財政局概定】 駅舎調査測量・基本設計について過去実績に基づき精査(▲5,601) 【最終査定】財政局概定のとおり			特定財源 道支出金 4,501



～活力みなぎる元気な街～

中小企業金融対策資金貸付

経) 産業振興部

(単位:千円)

目 的

中小企業者の経営基盤の強化および健全な発展と振興に資するため、事業活動に必要な資金供給を円滑化

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	104,646,500	88,327,000	88,327,000	88,327,000
(うち一般財源)	(▲26,500)	(▲14,574)	(▲14,574)	(▲14,574)
査定の考え方	【財政局概定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源 諸収入 88,341,574

重点4分野を更に支援するため

「札幌みらい資金」の利率を引き下げ！

1.9%(7年以内は1.7%)⇒**1.5%**

拡充

中小企業の要望に応じて

産業振興資金に短期サポート特別枠を創設！

【限度額5,000万円、期間1年以内、利率1.7%】

新規

・平成24年度 一般中小企業振興資金貸付金・特別資金貸付金 予算

(単位:百万円、%)

資 金 名	平成24年度概定			平成23年度			前年度対比						
	予算額	融資枠	新規融資見込額	予算額	融資枠	新規融資見込額	予算額対比			融資枠対比		新規融資見込額対比	
							金額	伸率	うちプラン見直し額	金額	伸率	金額	伸率
一般中小企業振興資金	72,487	211,419	119,876	88,080	229,663	132,300	▲ 15,593	▲ 17.7	5,876	▲ 18,244	▲ 7.9	▲ 12,424	▲ 9.4
産 業 振 興 資 金	28,229	110,882	65,853	28,656	111,469	72,500	▲ 427	▲ 1.5	3,827	▲ 587	▲ 0.5	▲ 6,647	▲ 9.2
短期サポート特別枠	6,846	19,578	30,951	0	0	0	6,846	皆増	599	19,578	皆増	30,951	皆増
札幌みらい資金	5,880	14,111	15,000	4,525	10,000	10,000	1,355	29.9	392	4,111	41.1	5,000	50.0
景気対策支援資金	21,988	44,634	19,988	25,755	50,994	10,000	▲ 3,767	▲ 14.6	1,139	▲ 6,360	▲ 12.5	9,988	99.9
その他(元気おうえん資金等)	11,675	34,060	19,035	15,527	37,200	19,800	▲ 3,852	▲ 24.8	370	▲ 3,140	▲ 8.4	▲ 765	▲ 3.9
東日本大震災復興支援資金貸付金	4,715	7,732	0	13,617	20,000	20,000	▲ 8,902	▲ 65.4	148	▲ 12,268	▲ 61.3	▲ 20,000	▲ 100.0
特 別 資 金	15,840	22,782	4,630	16,565	22,902	4,610	▲ 725	▲ 4.4	605	▲ 120	▲ 0.5	20	0.4
合 計	88,327	234,201	124,506	104,645	252,565	136,910	▲ 16,318	▲ 15.6	6,481	▲ 18,364	▲ 7.3	▲ 12,404	▲ 9.1
東日本大震災復興支援資金貸付金を除いた場合	83,612	226,469	124,506	91,028	232,565	116,910	▲ 7,416	▲ 8.1	6,333	▲ 6,096	▲ 2.6	7,596	6.5

(単位:千円)

目的

北海道を東アジアにおける食の研究開発・輸出拠点とすることを目的とした「HFC (北海道フード・コンプレックス) 国際戦略総合特区」の推進を図る

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費 0	4,000	(保留) 4,000	4,000
	(うち一般財源) (0)	(4,000)	(4,000)	(4,000)
②	事業費 0	152,000	(保留) 152,000	152,000
	(うち一般財源) (0)	(152,000)	(152,000)	(152,000)
③	事業費 0	14,000	(保留) 14,000	14,000
	(うち一般財源) (0)	(14,000)	(14,000)	(14,000)
④	事業費 0	9,500	(保留) 9,500	9,500
	(うち一般財源) (0)	(9,500)	(9,500)	(9,500)
査定の考え方		【財政局概定】 ①～④保留:概定上計上するが、事業の方向性・規模については市長査定で判断 【最終査定】 財政局概定の内容で事業費を計上		特定財源なし

①北海道フード・コンプレックス マネジメント負担金

[事業費4,000千円]

特区の推進を目的としたマネジメント業務等の実施

- ・ HFCマネジメント負担金 4,000千円
- 全体経費24,000千円程度：道、経済界、自治体で負担

②札幌テクノパーク・ リノベーション推進事業

[事業費152,000千円]

エレクトロニクスセンターに食関連研究開発型企業の入居を可能とするウェット仕様の研究室への改修を実施

- ・ 設計、工事費 (2階 1,517.8㎡) 149,955千円
- ・ 企業移転費用 2,045千円

③フードイノベーション創造支援事業

[事業費14,000千円]

「食・健康」の研究を推進するとともに、産学連携による事業化・実用化に向けた研究開発を支援

- ・ 研究シーズ発掘補助金 400千円×10件 4,000千円
- ・ 実証研究支援補助金 3,000千円×3件 9,000千円
- ・ 産学意見交換会等 1,000千円

④地域イノベーション戦略推進事業

[事業費9,500千円]

北大リサーチ&ビジネスパークを中心に行われる食・健康分野の研究開発や事業化、医療分野との連携を支援

- ・ 地域イノベーション戦略推進負担金 9,500千円
- 地域負担金 38,000千円：

道1/2 ノーステック財団1/4 市1/4

札幌コンテンツ特区関連【新規】

経) 産業振興部

(単位:千円)

目的

札幌・北海道における映像制作及び流通の増加により更なるロケを誘引するとともに、観光を始めとした多様な産業に波及することを目的とした「札幌コンテンツ特区」の推進を図る

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	0	(保留) 14,300	14,300
	(うち一般財源)	(0)	(14,300)	(14,300)
②	事業費	0	(保留) 30,000	30,000
	(うち一般財源)	(0)	(30,000)	(30,000)
査定の考え方	【財政局概定】 ①②保留:概定上計上するが、事業の方向性・規模については市長査定で判断 ①ワンストップ窓口の必要人員や事務費を精査(▲5,370) 人材育成、調査テスト・出展について事業規模の見直しによる減(▲4,500) ②要求のとおり 【最終査定】 財政局概定の内容で事業費を計上			特定財源 なし

①札幌コンテンツ特区推進事業

[事業費14,300千円]

特区による規制の緩和・権限の委譲によるワンストップ窓口の運営や人材育成等を実施

- ・ワンストップ窓口、協議会運営費等 10,800千円
 - 運営事務費 9,750千円
 - ホームページ制作・保守 1,050千円
- ・人材育成、調査・テスト出展 3,500千円
 - 映像人材育成事業 1,000千円
 - 釜山市映像人材交流推進事業 1,000千円
 - コンテンツ流通拡大に向けた調査・テスト出展 1,500千円

②札幌ロケ撮影費助成事業

[事業費30,000千円]

札幌市内におけるロケ撮影の誘致を促進するため、市内で5日以上撮影される映画やドラマなどの撮影費の一部を助成

- ・市内におけるロケ撮影費に対する助成 30,000千円
10,000千円×3件

ロケ誘致のための情報収集・提供や道内各都市との連携の推進、映像コンテンツの販路拡大に向けたプロモーションなど既往のロケ誘致・支援、映像流通促進事業等と連携させてコンテンツ特区が目指す目標を総合的に推進

～活力みなぎる元気な街～

札幌圏みらいづくり産業立地促進事業【新規】経 産業振興部

(単位:千円)

目的

札幌圏の経済活性化・人材の高度化による経済基盤の強化を図るため、企業立地を促進

事業内容

国内において成長発展が見込まれる技術革新分野の産業の札幌圏への立地を促進するため、新たな立地支援制度を創設し、企業誘致活動を実施

- ・PR経費 1,000千円
- ※立地促進補助金 H25より交付開始予定
- 【サンセット：H26年度末】

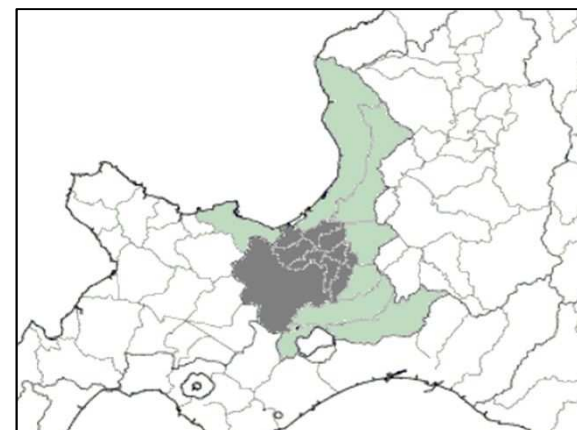
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	2,000	1,000	1,000
(うち一般財源)	(0)	(2,000)	(1,000)	(1,000)
査定の考え方	【財政局概定】 他市町村に立地する企業への補助に関しては、札幌市に立地する方が有利な条件となるような補助制度とするべき 事務費について類似事業の実績に基づき精査(▲1,000) 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源なし

(単位:千円)

【参考】企業立地促進費	24年度予算補助金 (補助件数)
■雇用創出型ニュービジネス立地促進事業費分	190,000 (20件)
■新産業誘致促進事業分	42,000 (7件)
■ものづくり産業誘致分	50,000 (7件)
合計	282,000 (34件)

※23年度予算 265,500 (28件)

対象事業	以下の分野の研究開発施設、工場等 健康・医療分野（医薬品、機能性食品、医療器具等） 環境エネルギー分野（風力発電、太陽光発電、2次電池等） その他バイオ・新素材などの技術革新分野
対象地域	札幌市、小樽市、石狩市、当別町、江別市、北広島市、恵庭市、千歳市
補助金額	札幌市内：固定資産評価額（土地を除く）の20%（限度額10億円） 札幌市外：固定資産評価額（土地を除く）の10%（限度額5億円）
補助要件	札幌市内：固定資産評価額（土地を除く）5,000万円以上 札幌市外：固定資産評価額（土地を除く）3億円以上



さっぽろ雪まつり魅力アップ事業

観) 観光コンベンション部

(単位: 千円)

目的

雪まつりの魅力を向上させ、集客力や経済効果の向上を目指す

事業内容

大通会場大雪像を活用したプロジェクションマッピングを実施し雪まつりに新たな魅力を創出するとともに、つどーむ会場における雪遊びや大通会場のスケーティングスクエアなど体験型プログラムを実施

- ・ つどーむ会場管理運営等 101,400千円
- ・ 大通スケーティングスクエア 12,500千円
- ・ プロジェクションマッピングの実施 12,000千円
- ・ 駅前地下歩行空間PRイベント 3,000千円

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	116,900	143,518	128,900	128,900
(うち一般財源)	(116,900)	(143,518)	(128,900)	(128,900)
概定の考え方	【財政局概定】 プロジェクションマッピングの事業手法の見直しによる精査(▲3,750) PRイベントは、23年度同額(▲10,868) 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源なし

プロジェクションマッピング

建物等の形状に合った映像をプロジェクターで投影し、あたかも実際の建物等が動いているような印象を与えるなどの映像表現技法

雪まつりで活用することによって、これまでには考えられなかった、動きのある大雪像を見せることができる

■ 雪まつり関連事業費

- ①魅力アップ事業費 128,900千円
- ②大通会場雪像制作費 53,437千円
- ③助成費(補助金) 48,000千円

～活力みなぎる元気な街～
文化財施設整備

観) 文化部

(単位: 千円)

目的

文化財の良好な保存活用を図る

事業内容

豊平館の修理・補強・整備など計画的な保存修理と集客交流資源としての整備を実施

- ・ 豊平館保存修理工事 82,919千円
- ・ 豊平館活用棟基本実施設計 8,500千円
- ・ 整備検討委員会開催 1,132千円
- ・ 館外備品移設等経費 12,449千円

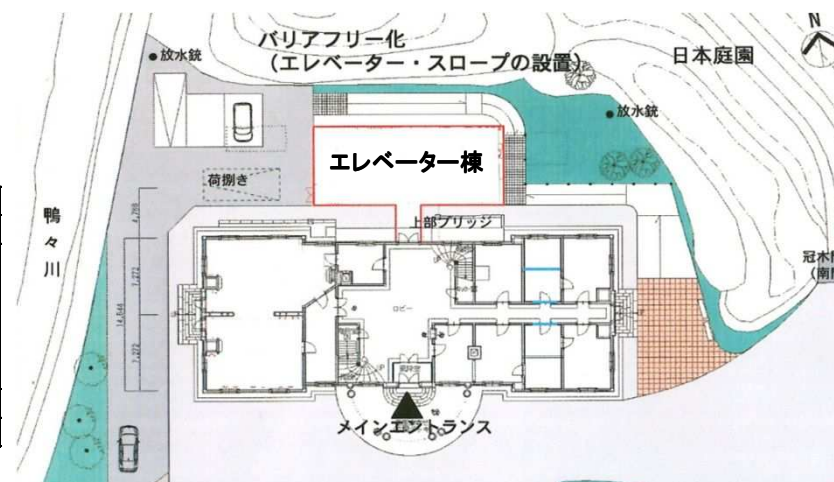
全体工事費

	H24	H25	H26	H27	H28	計
全体事業費	105,000	195,485	486,480	370,482	12,553	1,170,000
保存修理工事	82,919	172,823	229,918	113,919	0	599,579
公開活用整備	8,500	21,530	255,430	255,431	0	540,891
工事前・後経費	12,449				12,553	25,002
検討委員会	1,132	1,132	1,132	1,132	0	4,528
国	41,459	86,411	114,959	56,959	0	299,788
市債	0	64,000	277,000	233,000	0	574,000
一財	63,541	45,074	94,521	80,523	12,553	296,212

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	23,000	110,991	105,000	105,000
(うち一般財源)	(23,000)	(38,532)	(63,541)	(63,541)
査定の考え方	【財政局概定】 工事費、設計費等について過去実績に基づき精査(▲5,991) 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源 国庫支出金 41,459

スケジュール

- ・ 24年度：解体・設計 (24.4.1～28.3.31休館予定)
- ・ 25年度：本体補強・修理工事 (～27年度)
- ・ 26年度：活用棟・外構工事 (～27年度)
- ・ 27年度：竣工・調度品整備



国際芸術展開催準備事業

観) 文化部

目的

「創造都市さっぽろ」のシンボリックなイベントとして、都市と自然が調和した札幌特有の環境を活かした定期的な国際芸術展を開催し、アートで世界と結ぶ札幌を目指す

事業内容

国際芸術展の実施主体となる実行委員会の設立・運営及びプレイベント開催

- ・ 実行委員会の設立・運営 23,000千円
- ・ プレイベント開催 6,000千円

実行委員会 (案)

会長

委員・監事

事務局

(H24想定)
課長職1人
係長職2人 (総務・市民協働)
担当1人
外部人材2人 (※専門キュレーター)
※キュレーターは作家等との連絡調整、
展示会場に関する協議・交渉等を担当

(委託)

芸術監督等

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	3,500	43,573	29,000	29,000
(うち一般財源)	(3,500)	(43,573)	(29,000)	(29,000)
査定の考え方	【財政局概定】 実行委員会の設立・運営経費について庁内備品の活用や他都市実績により精査(▲9,607) プレイベント開催経費について他団体の実績に基づき精査(▲4,966) 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源なし

スケジュール

- ・ 24年度：開催概要公表、実行委員会設立
企画概要設計、プレイベント①
- ・ 25年度：企画概要公表、広報プロモーション
プレイベント②
- ・ 26年度：国際芸術展の開催

総合的な駐輪対策の推進関連

建) 総務部・土木部

目的

迷惑駐輪により歩行環境や景観が悪化していることから、都心部及びJR・地下鉄の駅周辺について、放置禁止区域の拡大に向けた公共駐輪場の整備や官民協働手法による駐輪容量を確保

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
① 事業費	3,000	2,000	2,000	2,000
(うち一般財源)	(3,000)	(2,000)	(2,000)	(2,000)
② 事業費	142,000	490,187	490,187	490,187
(うち一般財源)	(22,250)	(227,987)	(227,987)	(227,987)
③ 事業費	0	1,384	1,384	1,384
(うち一般財源)	(0)	(1,384)	(1,384)	(1,384)
査定の考え方	【財政局概定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局概定のとおり			①特定財源 なし ②特定財源 国庫支出金 139,200 市債 123,000 ③特定財源 なし

① 駐輪場整備 (都心部)

【歩行者と自転車の共存する空間の創出事業費】

[事業費2,000千円]

西2丁目線

② 駐輪場整備 (駅周辺)

【道路事業・街路事業】

[事業費490,187千円]

北24条駅・麻生駅・栄町駅

③ 誘導整理

【駐輪防止対策費】

[事業費1,384千円]

・誘導整理の強化 1,384千円

都心部 2名増 (1名→3名)

JR白石駅 2名増 (3名→5名)

駅名	①	②		
	都心部	北24条駅	麻生駅	栄町駅
駐輪場名	西2丁目線	幌北団地	麻生6丁目	交通広場
H24年度整備数	約150台	約1,000台	約500台	約400台 (H26年度末完成予定)
放置禁止区域の指定予定	未定	H25.7予定	未定	H27予定

民間再開発によるまちづくりへの支援事業

都) 市街地整備部

目的

民間活力を活用した再開発事業により、土地の高度利用と都市環境の更新を実施

事業内容

民間再開発事業の施行者に調査・設計、共同施設整備費等の一部を補助

琴似4・2地区

【計画内容】

- ・ 総事業費：約90億円（うち札幌市補助：約7.3億円）
- ・ 地区面積：1.6ha
- ・ H24年度：共同施設整備等 628,600千円
- ・ H25年度：建築工事完了予定
- ・ 用途：共同住宅(約260戸)・業務施設等
- ・ 概要：地上40階、地下1階、RC造、高さ約120m

(単位:千円)

	総事業費	補助対象事業費	補助額	補助額	
				国負担額	市負担額
H22～H23	3,980,936	768,675	512,450	256,225	256,225
H24	3,554,013	942,900	628,600	314,300	314,300
H25	1,421,781	491,025	327,350	163,675	163,675
計	8,956,730	2,202,600	1,468,400	734,200	734,200

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	348,400	658,000	658,000	658,000
(うち一般財源)	(174,200)	(329,000)	(329,000)	(329,000)
査定の考え方	【財政局概定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源 国庫支出金 329,000

手稲本町1・3地区(新規)

【計画内容】

- ・ 総事業費：約18億円を想定（うち札幌市補助：約1億円）
- ・ 地区面積：0.31ha
- ・ H24年度：実施設計等 29,400千円
- ・ H26年度：建築工事完了予定
- ・ 用途：商業・業務施設・共同住宅

(単位:千円)

	総事業費	補助対象事業費	補助額	補助額	
				国負担額	市負担額
H24	123,255	44,100	29,400	14,700	14,700
H25	763,565	113,700	75,800	37,900	37,900
H26	928,190	120,600	80,400	40,200	40,200
計	1,815,010	278,400	185,600	92,800	92,800

保全推進事業

都) 建築部

(単位:千円)

目的

市有建築物の多くが政令指定都市移行後に集中的に整備され、今後建替え需要が集中することから、計画的な保全等を推進し、施設を長寿命化

事業内容

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	2,394,000	3,457,990	3,220,000	3,220,000
(うち一般財源)	(2,394,000)	(3,457,990)	(3,220,000)	(3,220,000)
査定の考え方	【財政局概定】 工事対象施設86→79施設(緊急性の高いものに限定)等(▲237,990) 【最終査定】 財政局概定のとおり			特定財源 なし

①市有建築物の長寿命化を図る計画的な保全 (79施設)

2,928,263千円

◆ 主な保全改修対象施設

- ◎ 芸術の森各種施設・・・793,632
(美術館空調更新等)
- ◎ スポーツ交流施設・・・246,356
(天井漏水補修)
- ◎ 社会福祉総合センター・・・132,549
(空調、電灯更新等)

②保全改修に合わせた環境負荷低減効果のある新エネ・省エネ技術の導入 (保全対象中の9施設)

250,797千円

◆ 主な環境負荷低減対象施設

- ◎ 社会福祉総合センター・・・77,672
(LED照明導入)
- ◎ 西野地区センター・・・33,835
(太陽光発電設置)
- ◎ 芸術の森美術館・・・33,801
(LED照明導入)

③保全改修に合わせたバリアフリー改修工事の実施 (保全対象中の8施設)

40,940千円

◆ 主なバリアフリー改修対象施設

- ◎ 芸術の森アトール・・・7,713
(エレベータ音声案内等)
- ◎ 中央保健センター・・・6,520
(オストメイト対応等)
- ◎ さとらんどセンターハウス・・・2,233
(点字ブロック・手摺等)